

□ 要請番号 (JL04522A17)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	H114 理学療法士	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2022/4・2023/1・ 2023/2・2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ウランバートル市保健局

3) 任地 (ウランバートル市) JICA事務所の所在地 (ウランバートル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、人口約145万人を有するウランバートル市の医療政策を実施・管理する機関であり、市内の保健医療施設(保健センター9施設、総合病院4施設、産科病院3施設、専門病院5施設、村保健センター4施設、家庭クリニック142施設)を管轄する。年間予算は2.2億円。総務課、医療支援課、公衆衛生課、統計・情報課、経理課の5課から構成され、全職員数51名。配属される医療支援課は職員14名で、ウランバートル市が管轄する保健医療施設の運営管理を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

近年、モンゴル国政策により、全国の専門病院、総合病院、保健センターにおいて脳卒中、心筋梗塞に特化した専門科が整備されている。当該政策に伴いリハビリのニーズが高まることから、同局では、管轄する総合病院及び保健センターのリハビリ科の理学療法士(以下、PT)を増員中である。しかしながら、同国では2011年にPTの第1期生が、2018年に作業療法士の1期生が輩出されたばかりであり、実務経験豊富なリハビリ人材は少なく、実務経験の浅いPTが現場を任されているケースが散見される。このような背景から、首都におけるPTの能力向上及び理学療法の普及を目的として、JICA海外協力隊の要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 配属先が管轄する医療施設(主に13施設)を必要に応じ巡回し、患者に対し、個別評価に基づいた理学療法を行う。
2. 巡回先のPTに対し、理学療法評価の指導を行う。
3. PTを対象に、日本の理学療法について、勉強会やセミナーを行う。
4. 理学療法士の観点から、リハビリ設備等につき助言をする。

*マンパワーとしての活動が求められる場合がある
*脳卒中患者等の身体障害領域の理学療法が中心となる

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各施設のリハビリ室、プラットホーム、平行棒、牽引器、トレッドミル、エルゴメーター等リハビリ用の機材全般

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

伝統治療・リハビリ担当職員(40代女性、医師、2017年から同局に所属、実務経験21年)

活動対象者:

同局が管轄する医療施設(保健センター9施設、総合病院4施設)属するPT(14名)、患者

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はモンゴル語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：経験に基づく指導
が必要
(指導経験) 2年以上 備考：経験に基づく指導
が必要

[参考情報]：

- ・身体障害領域での実務経験3年

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-30～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- *日常会話レベルのモンゴル語が活動上必要となるため、現地語学訓練を実施予定である。
- ・家庭クリニックとは、公立の一次レベルの医療施設(診療所、クリニック、医院)のことである。
- ・ウランバートル市保健局のホームページ <https://mn.emg.ub.gov.mn>